



200名を盛大にお祝い  
社地区敬老会

社地区敬老会

4月29日、午前中はやや肌寒い中、社地区敬老会が会場をホテルセントパレス倉吉に移し開催されました。

会場移動の距離が長くなりお疲れもあったかと思いますが11時の開会に合わせ次々と到着されました。

主催者の石田耕太郎倉吉市長と牧尚志自治公民館協議会長のあいさつの後、新敬老会員を代表して岸本岩男さんが75年の時代を振り返りながら謝辞を述べられ、向山保育園・社保育園児による和太鼓や傘踊りで熱気と優しさあふれるお祝いが披露されました。

桑田幸人社会福祉協議会長の乾杯の音頭のと、駆けつけていただいた地区の皆さんの心温まる演技で会場はお祝いムードに包まれました。お世話いただきました各自治公の関係者のみなさんありがとうございました。社会部でアンケートを基に今後の持ち方について検討されることになっていきます。

## 6 Jun 行事予定表

- 書道教室 18:30~
- しゃぼん玉会 19:30~
- 3B 3B体操 13:30~
- なごもう会 12:00~
- 囲碁クラブ 19:00~
- 色紙に書こう会 9:30~
- 版画教室 19:00~
- 公民館主催事業

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
29	30	31	1 すみれ会 14:30~ しゃぼん玉 19:30~	2 ♡	3 コールやしろ 9:50~ 歴史講座① 10:00~	4
5	6 老人クラブ 13:30~	7 給食サービス3班 9:00~ サンプラー会 13:00~ 社句会 14:00~	8 狂犬病予防注射 14:35~	9 はつらつ教室 12:30~ 雅印教室 10:00~ ヨガ教室 19:00~	10 コールやしろ 9:50~	11
12 社地区ソフトバレーボール大会 8:00~	13	14 ペ!!やしろ運営委 19:00~	15 陶芸教室 13:30~	16 ♡	17 選句会 9:30~ コールやしろ 9:50~	18
19	20	21 給食サービス4班 9:00~ 赤ちゃんふれあい会 9:30~ 久米中校区小中学校連絡協議会 19:00~	22 卓球教室 9:30~	23 はつらつ教室 12:30~ コールやしろ 9:50~ 歴史講座② 10:00~	24 赤ちゃんふれあい会 9:30~	25 文ちゃんのお菓子講座 10:00~
26 ペ!!やしろ 10:00~	27 民児協 19:00~	28 サンプラー会 19:30~	29	30 館長会 19:30~	1	2

平成28年5月23日現在

公民館主催事業にご参加下さい TEL.0858-28-2155

### 社公民館主催 雅印教室

消しゴムで世界に1つだけのオリジナル雅印を作ろう!

▽日時 6月9日(木) 10時~

▽講師 安藤文江さん (社地区集落支援員)

▽参加費 1000円

▽定員 先着15名

### 社公民館主催 卓球教室

みんなで楽しくワイワイ卓球をしませんか? 皆様のご参加お待ちしております。

▽日時 6月22日(水) 午前9時30分~11時

▽講師 田中由貴主事

▽持ち物 タオル・飲み物

### 社公民館主催 陶芸教室

今年度も「陶芸教室」を開催します。地域の伝統工芸と一緒に学び、オリジナルの作品を作ってみませんか。

▽日時 6月15日(水) 13時30分~

▽講師 河本賢治氏

▽参加費 1,500円

▽定員 先着15名

### スポーツ教室のお知らせ

今年度のスポーツ教室は、岸田将志さんを講師にお迎えし、ヨガ教室を行います。皆様のご参加お待ちしております!

▽日時 7月1日(金)・8月25日(木) 19時~20時30分

▽場所 社公民館

▽参加費 無料

▽持ち物 タオル・飲み物

▽申込 社公民館 ☎28-2155

やしろ公民館報 401号  
平成28年5月31日発行  
編集発行/社公民館・館報専門委員会  
鳥取県倉吉市国分寺74-1  
TEL. 0858(28)2155 FAX. 0858(28)6031



# 祝敬老 社地区長寿番付

平成28年3月31日現在

## 女性の部

	お名前	地区	成年	年齢
1	谷口 房子	大谷	T2.2	103
2	河本しまこ	秋喜	T4.8	100
3	本田喜美重	大谷茶屋	T5.1	100
4	西河美恵子	上神	T6.2	99
5	井坂きみ江	寺谷	T6.2	99
6	福本マツノ	国府	T6.9	98
7	山下みち子	横田	T7.4	98
8	松田ミツコ	上神	T7.7	97
9	田中 民子	国府	T7.11	97
10	深田 房江	和田	T8.2	97

## 男性の部

	お名前	地区	成年	年齢
1	坪田 俊男	不入岡	T8.1	97
2	福田 章	寺谷	T9.2	96
3	柴山 正行	横田	T9.5	95
4	秋田 辰雄	横田	T9.5	95
5	藤井 春夫	大谷茶屋	T10.2	95
6	山本 巖	上神	T11.11	93
7	山中 光明	国府	T12.2	93
8	藤井 敏雄	大谷	T12.7	92
9	河本 博道	横田	T12.8	92
10	深田 静馬	和田	T12.9	92

このほど社地区の長寿番付が発表された。100歳を超える長寿者は3名でいずれも女性。最高齢は谷口房子さん（大谷）で103歳。男性の最高齢者は坪田俊男さん（不入岡）の97歳だった。

今年新たに75歳以上になられた方は74人（男性30人、女性44人）で、総数は824人（男性300人、女性524人）となった。

## 敬老会入ッパショコ

敬老会を盛り立てていただいた出演者の皆さんなどの写真です。



昼食をとりながら歓談する参加者の皆さん



和太鼓 向山保育園の園児



傘踊り 社保育園の園児



代表して謝辞を述べる岸本岩男さん(国分寺)



西福守民謡クラブの皆さん



すみれ会の皆さん



コールやしろの皆さん



詩吟 二輪草のお二人

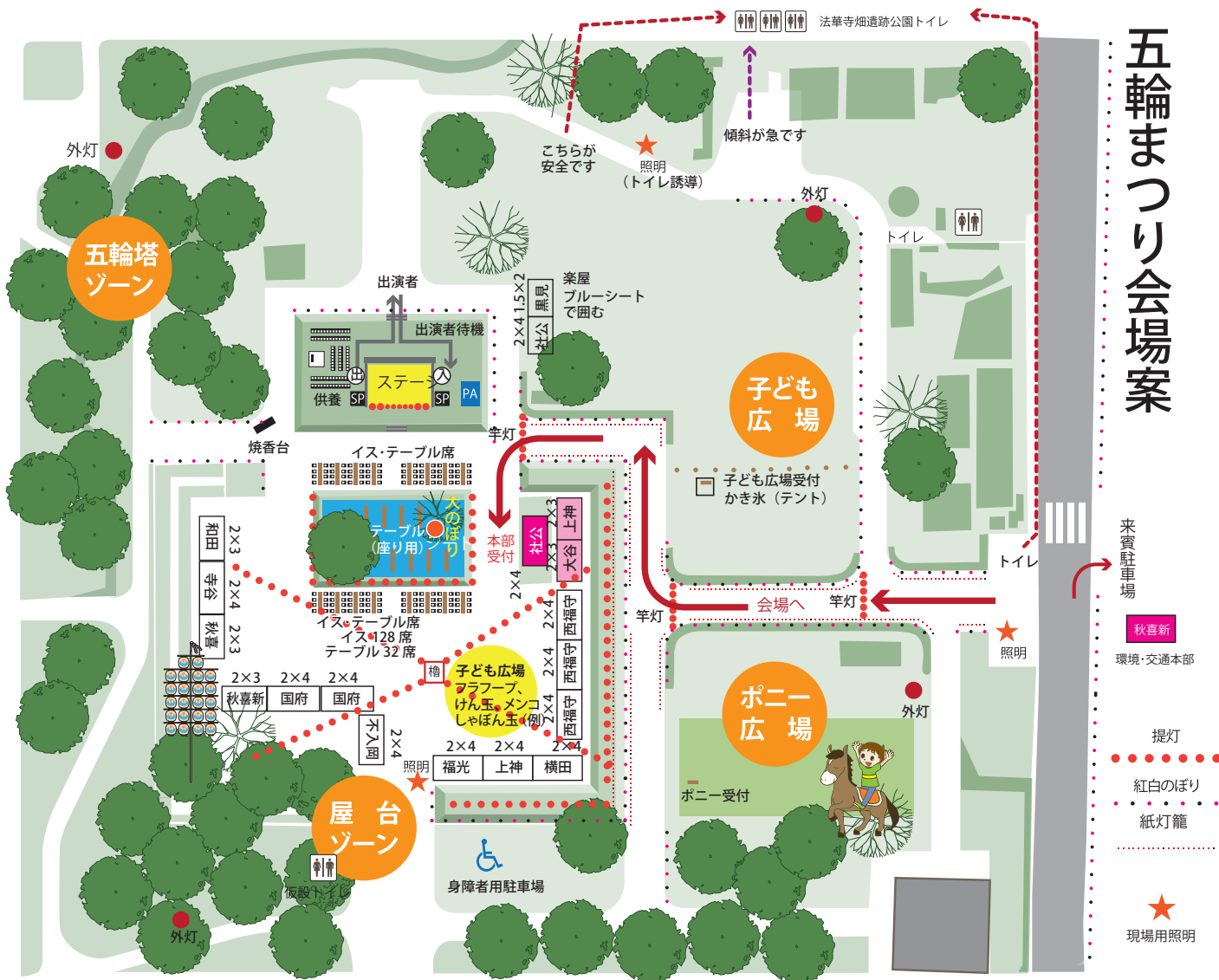


マジックショー 広田 憩亀さん



劇団1951の皆さん

## 五輪まつり会場案



## 第31回五輪まつりにご協賛を!

7月23日(土)開催の第31回やしろ五輪まつりの実施内容を検討する委員会(牧尚志会長)並びに実行委員会(三上治委員長)の会合が定期的に開催されており、会場レイアウトが上図のように決まりました。今年も園児・児童による紙灯籠を会場に飾る予定。同委員会では地区民に五輪まつりへの協賛を呼びかけています。



ペンリレー NO.301

安井 啓介(西福守町)

## 「ゆとりと新人類」

ドラマ「ゆとりですがなにか」がおもしろい。毎週、妻とあれこれ突っ込みながら楽しんでる。

ネットを見ると今の20歳くらいが、ゆとり教育にどっぷりはまった「筋金入り」らしい。「打たれ弱い」「野心がない」「競争意識がない」「協調性がない」などが彼らの特徴だそう。わが子もちょっとその世代。これは少々気になる。確かに「草食系」「マイペース」「ドラ伊」。

でも私が知る若者は笑顔を忘れない好青年が多いし、それほど「ゆとり教育」を感じない。

昔から世代をひとくくりにして「これだから今の若いもんは」的な言葉をよく使う。私の世代も「新人類」と言われていた。バブル全盛。イケイケ感があった。「ゆとりの親世代は新人類!」

ネガティブにとらえず、伸びしろが十分にある「ゆとり世代」。温かく接したい。

次は西福守町の安達直和さんです。



# ふみちゃんがゆく！ 社突撃レポート

★第2弾★  
大沢編

取材日 / 平成 28年 4月 17日  
4月 24日  
館長 / 坂根勇治さん他に取材

集落支援員・ふみちゃん(安藤さん)が社地区自治公民館を訪ねる新企画です。第2回は大沢を訪ねました。



坂根館長



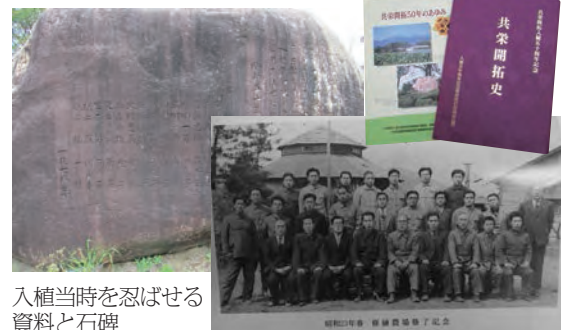
突撃レポート第2弾は大沢を訪ねました。幼い頃父の軽トラの助手席に乗り、あちこちの牛舎に連れて行かれた記憶が何故か鮮明にあり、大きい乳牛がズラッと並んだ光景が脳裏に焼き付いています。社地区の中で世帯数も人口も一番少ない大沢。今回は2日に渡って取材させていただきました。そこには、私の過去の記憶からは想像も及ばない、壮絶な開拓の歴史があったのです。

## 町のはじまり

昭和20年11月、戦後混乱期の深刻な食糧難を背景に政府が閣議決定した「緊急開拓事業実施要項」。食糧増産、離職者・復員者の就労確保、新農村建設を目的に、5年間で100万戸を帰農させ155万町歩の開墾と10万町歩の干拓を実施しようとするものでした。全国で21万1千戸が開拓地に入植したといえます。

大沢集落の始まりである共栄開拓の入植者15名は、そんな時代の流れの中開拓者としての研修を受け、未来に希望を抱き昭和23年9月この社地に根を下ろしたのです。

最初はテントでの生活です。住宅や耕作地の配分をし、その年のうちに全員が家を建てました。それまですでに大



入植当時に忍ばせる資料と石碑

昭和23年修練農場修了記念とある

今のように農業も機械化していない環境。鋤と鍬だけでの開墾は、並大抵のことではなかったことでしょう。昭和33年、部落放送の普及が進んだ頃、国府から大沢までの配線が大変だということ で分断を決定、初代公民館長を岡本隆保氏として大沢公民館が発足しました。公民館の建物がない中、話し合っ

めたのは古い家を買って建て直すことでした。翌34年末、大八車数台を牽いて上福田まで古家をこぼしに行き、住民の力だけで公民館を建て、その後昭和49年にも、農協の肥料倉庫を買い受け、住民総出で、建築・白壁・屋根葺きまですべて、住民だけの力で公民館を建て直して現在に至っています。

## ふみちゃんの 大沢レポート



集落支援員  
ふみちゃん

### ★まちのはじまり

- ・昭和23年 戦後開拓で共栄開拓の15名が入植、国府11班となる。
- ・昭和33年 部落放送の都合で国府公民館から分離
- ・大沢自治公民館誕生
- ・初代館長 岡本 隆保氏
- ・昭和34年 古家をこぼして運び、移築した大沢公民館が完成。



住民だけの力で建てた大沢公民館

の住民の方のご両親・祖父母からの努力と忍耐の賜物であると感じます。

## 町の特徴

県道倉吉東伯線を挟んで東西に伸びる道路に沿って並び、点在する民家。周囲にはきれいに整った田畑が広がり、ハウス、牛舎がある田園風景。今感じることができ、この美しく清々しい風景は、あと数年で入植70周年を迎える共栄開拓の開拓者である、現在の

小さな集落の特色として、町中が家族親戚のような関係が築けているということがありますが、私が2度に渡って訪問して感じたのは、家族・親戚以上の「同志」としての強固な絆でした。戦後の苦しい時代、希望を抱いてこの地に根を下ろし、辛酸を舐めながらなお希望を失わず、自然や周囲の環境と戦い生活を築き上げてきた同志。代が変わってもその絆は薄れることもなく、自分たちが作ってきた町を、自分たちで守っていく。その心意気は今も受け継がれていると感じました。



代々の努力と忍耐の賜物である田畑



ビニールハウス



酪農も行われている

## 町のこれから

全国で21万戸あまりが入植したという戦後開拓。土壌や気候など劣悪な環境のもと営農基盤を確率できず全戸離村に至った開拓地も多く、開拓行政が終わった昭和50年頃には入植継続戸数は半分以下に減っていたと聞きます。そんな中、大沢の方々が農業経営を基盤を確立された努力は察するにあまりあると思います。問もなく入植70年を迎える今、少子高齢化はここ大沢で

### ★まちの特徴・自慢

- ・19戸22世帯62名の小さな集落(小学生2人、中学生1人、高校生3人)
- ・小さな集落にしかない良さがある。(もし大災害があっても、この誰がいないのか、どういう助けがあるのか、どこ
- ・大沢自治公民館誕生
- ・同じ目標を持ち開拓に臨んだ家族・同志の絆
- ・自分たちが作ってきたまちを、自分たちが守る意識の強さ

も顕著に進みました。このままだと限界集落になってしまふ。道普請の努力だけでなく、集落を維持していくための様々な経費も、ますます捻出が難しくなるかも知れない。そんな拭いきれない不安が住民の皆さんにあるのも事実です。

### 【取材後記】

取材を申し入れて伺った日は総事の日で、その後の慰労会に暖かく迎え入れていただきました。翌週が神社のお祭りと言つと、それも待っていてくださり感激しきりでした。2代目の手作り公民館には、沢山の賞状や写真が飾られています。見ているだけで、大沢の皆さんの繋がりをひしひしと感じ、暖かい気持ちになりました。

今回の取材に際して協力いただいた、坂根館長さんはじめ、大沢のすべての住民の皆様にご心から感謝いたします。本当にありがとうございました。



空から見た大沢





# 社の仲間と いきいき たのしむ みんなの広場



団体優勝の和田Bチームの皆さん

**団体は和田Aが圧勝、個人は宮脇さん(和田)が  
栄冠を手に！290人が参加。第21回社地区グラウンドゴルフ大会**

絶好の日の中、第21回社地区グラウンドゴルフ大会が5月15日(日)法華寺畑遺跡公園で開催されました。  
今年の大会には、各自治公民館から290人の選手が参加し59チームに分かれ2ラウンド合計戦で団体戦・個人戦を競い合いました。

その結果、個人戦は宮脇武由さん(和田)が1打差で優勝。2位には3人によるプレーオフを制した牧田さん(福光)が入りました。

団体戦では宮脇さん、加藤洋之輔さん(個人戦3位)と上位入賞者を出した和田Bチームが2位を大きく引き離して圧勝。2位と3位は同点でしたが2打の差わずかで前年優勝の寺谷Aが2位、秋喜西町Aが3位の順でした。

**【団体の部】**

▽1位＝和田B(202)加藤勇・加藤洋之輔・宮脇武由・宮脇哲子・村脇良  
▽2位＝寺谷A(219)塚根



個人戦優勝の宮脇さんと上位入賞者

正幸・塚根 勝・塚根幸男・塚根由起子・前坂英雄

**社保育園児ひまわりの種を植える！**



**山上憶良の赴任した国庁跡の畑に老人クラブ会員らと**

「あのねー、昔ここにえらいえらい人が遠くからこの地に来られてね、みんなの暮らしがちょっとでも良くなるようにいっぱいいっぱい考えながら働いておんかっただよ。そこで、今日は、家族の人やおじいちゃん、おばあちゃん、小学校の6年生のみんなに手伝ってもらってひまわりの花でいっぱいにしてやるをみんなに知ってもらおう

※敬称略

**公民館研究指定事業  
いよいよ始動！**

昨年のやしろカフェから意見をいただき、企画員会で今後の活動の方向性を検討してきた結果、次世代育成に重点を置き、年次的に異年齢との交流を深めて行くことになりました。

会は企画委員会から実行委員会へとバトンタッチの時期に入りました。5月29日、若者の出番を創り企画運営力をつける、第1回「ペリやしろ若者集まれ！笑やしろ」がいよいよ開催されます。

**「子どもいきいきプラン実行委員会」からのお知らせ**

社地区では「地域の子供は地域で育てよう」をモットーに、子ども育成支援活動として「GOGOやしろ塾」を開催しています。

「GOGOやしろ塾」は、休日3時間程度、地区の子供たちを対象に、野外活動や調理体験、文化交流などを年6回程度活動しています。「子どもいきいきプラン実行委員会」では「GOGOやしろ塾」のイベントを企画して運営に協力して頂くメンバーを募集しております。子ども支援活動に興味のある方、ご協力頂ける方は是非ご参加ください。ご連絡は社公民館・田中主事までお願いします。

**メンバー募集**

**住民スポーツの日**

▽日時 7月3日(日)

午前9時30分～11時

- ▽場所 小学校校体育館
- ▽内容 バスケットボール
- ▽持ち物 ドリンク・タオル・上履き
- ▽担当 社ミニバスケットボール(男子)・社ドリームズ(女子)

**社地区ソフトボール大会**

- ▽開催日 6月12日(日)
- ▽開会 午前8時
- ▽場所 小学校校体育館



**私の作品**



パステルアート「月を見るネコ」  
作者・田中由貴(国府)

**社句会**

219

史跡野を朗らかにして求(もと)ひ咲く  
下の子はお古(ふる)ばかりの更衣(うしろえき)  
いちほつ(いちほつ)の叢(くさむら)がり見えて狭庭(せうてい)にも  
浜焼(はまやき)の熾(さか)はためく河岸(がし)市  
牡丹園(ぼたんえん)香(か)り纏(まと)ふて巡(めぐ)りけり  
庭若葉(にわわがは)手触(てふ)り淡(あ)く清(きよ)清(きよ)し  
たんぼほの綿毛(わたげ)を吹(ふ)いて喜(よろこ)ぶ子  
咲(さ)き初(はじ)めて風(かぜ)の牡丹(ぼたん)となりけり  
浮世(うきよ)絵(え)や江戸(えど)の文化(ぶんか)に浸(ひた)る初夏(なつご)夏  
踊(おど)り草庭(くさばた)の木下(きのした)で踊(おど)りをり  
(今月の二句)  
叱(な)りたる母(はは)に泣(な)かれて明(あ)易(やす)き  
沙羅(さらか)の花捨身(はなすてみ)の落花(らっか)惜(な)しみなし  
☆次回社句会は、6月7日(火)午後2時開会です。見学や句会参加は自由です。  
俳句愛好者の皆様、自作の一句を持参して初夏の句会に参加されませんか。講師の先生が丁寧に指導して下さいませ。

吉田やす子  
大下 智子  
小原 恭子  
永見 松明  
西尾 良子  
早田 圭吾  
牧田賀寿恵  
村本普喜子  
秋藤 洋子  
伊藤一七子  
樹生まさゆき  
石田 波郷  
にわか雨濡れて帰るもこなものの  
濡れてから知らせてくれるママしっこ  
四王寺山濡れた新芽(あ)や山萌(も)える  
膨らんだおねしょ布団(ふとん)が嘘(うそ)みたい  
夕顔(ゆげん)の恋(こ)ぞはかなく袖(そで)ぬらす  
電線(でんせん)に寄り添(よ)うように濡(ぬ)れ鳥  
仕掛(しか)け降り濡(ぬ)れたら佈(ふ)い厚化粧(こうけいざう)  
韓(かん)ドラのラストに泣(な)いた濡(ぬ)れるほど  
通り雨(とほりあめ)雨具(あめぐ)を持たず皆(みな)ぬれる  
春雨(はるあめ)よ濡(ぬ)れて行(い)きたい人がいる  
濡(ぬ)れたっていいさ相合傘(あひだま)だもの  
パッティング濡(ぬ)れた芝生(しば)がいきすする  
雨(あめ)にぬれ野菜(やさい)がピンと羽根(はね)のぼす  
露(つゆ)にぬれ畔草(はなぞの)刈(刈)りの鎌(か)やえる  
めくれない指(ゆび)を濡(ぬ)らして札敷(ふだしき)え  
ほつれ髪汗(かみあせ)がきらりと気(き)にかかる  
炎天下(えんてんか)日影(ひかげ)こもれ日(ひ)吸(あ)い込まれ  
裾(すそ)濡(ぬ)らし大股(おほもも)歩(あ)く粹(すい)な人  
濡(ぬ)れ羽色(はねいろ)老(お)いて寂(さび)しい胡麻(ごま)白(しろ)髪(かみ)  
次の課題は「ねじ」です。  
6月15日(水)までに公民館へお届け下さい。

**社川柳会**

359

「濡れる」  
瑛子  
智子  
みえこ  
理子  
哲夫  
登美子  
雄大  
シゲヨ  
太介  
きみ子  
正  
すみれ  
賀寿恵  
たか子  
けいこ  
春優  
佳代子  
吹苑  
すみこ

**社・歩こう会 第2回例会  
船上山ダム湖を一周**

4/23

今年『社歩こう会』(代表・河本時夫会長)の例会が、船上山枝垂桜と新緑を求めて52名の会員が参加し、4月23日(土)に開催されました。  
荒々しい船上山の岩肌と新緑の大山の雄姿とダム湖から



の心良い風や枝垂桜の美しさに感嘆し、楽しい一日を過ごしました。  
会員も61名となり楽しく明るい親睦と交流をしています。(記 三上一治)